

# みなしご通信



## 「ハル」公演

3月8日(土) 犬猫みなしご救援隊&ムカシ玩具共同作品「置き去りにされた命・ハル」。



命・ハル。本家本元の東京都渋谷区笹塚塚笹塚フアク

トリーにて上演しました。第一部【鼓動】朗読。福島第一原発から半径20km圏内が警戒区域に指定された2011年4月21日最後の日も一緒に保護活動を行った今野かおり。東日本に拠点を置き活動を続ける犬猫みなしご救援隊、私達が留守の間外交的なこと一切を含め東日本を統括してくれている藤原由紀子。犬



表の田原さん。笹塚フアクトリーの代表はムカシ玩具舞香のお父さんです。舞香はここで育ちました。多くの舞台俳優たちの名演技を見ながら舞香はここで育ったのです。血統と環境。それで舞香はたったひとりで観衆をお芝居の世界にいざなえるんじゃね。

## 「サクラ&ミケ」公演

3月9日(日) 第一部は「置き去りにされた命・サクラ」開演。まずは女優中谷百里のトークショー。扁平上皮癌を患っていた檜葉町の野良猫ならちゃん「こ

れぞノラ」右耳が欠けても媚びることなく凜とした子でした。

サクラはハルのお話の中に出てくる20km圏内に居たある豚のお話です。

第二部は「置き去りにされた命・ミケ」。ミケもまたハルのお話の中に出てくる20km圏内に住んでいた野良猫ミケのお話です。

舞香も演奏者も裏方さんもウチのメンバーも、私たちの気持ち



「最少人数で最高の感動を」みんなでちからを合わせて

ひとつの舞台を完成させています。後片付けもみんなでものごい地味な作業ですが大切な作業です。

## 運命の日

3月11日、私にとっても運命の日。人生最大の不

幸がやってきた日。でもちよつと待って。【万事塞翁が馬】何が幸いで何が災いなのか。それは人生のいまわのきわ

によりよう答えが出ます。不運を幸運に変えるのは私たちの心これしかありません。『650匹の犬猫を置いては家を出られん』かたくなにそう思い日帰りしか

できなかったちつぽけな私に東日本大震災は、福島第一原発の爆発は【一歩踏み出す】大きなチャンスを与えてくれました。いち早く現地入りした私たちはいろんなものを見てきました。いろんな叫びを聞いてきました。いろんな悲しみに触れてきました。だからこそ私には今がある。だからそこ私にはともに歩む友がいる。

『あの日もこんな感じじゃつたなかね』そう思いながらわが町わがふるさと20km圏内へ。福島第二原発入口。長いこと崩落



富岡町も一部自由なので車両の往来も多いです。人間の気持ちつておもしろいもので『車が1

台も走っていないと寂しい』と思っていたのに今度は車が走っていると『車が多いのもそれはそれで寂しい』と思う。勝手じゃね。

常磐線、私はこの線路の上を富岡駅からずっと犬を追いかけ何kmも走ったのです。今じゃ考えれん。『牛と衝突減速』って。



日本国政府が意味なく殺して

て放れ牛はおらんじゃん。3年目の今日14時46分、いろんな思いを込め私は海に向かい手を合わせま

した。20 km圏内の海辺は私が初めて見た時のようにいろんなものが散乱しておらず、こぎれいになっていました。

## 20 km圏内小丸へ

道幅が狭いけどそれを辛抱して進むと『おったおった。典一さんとこの牛じゃ』。今後の計画を話し合っていたらワラを食べ終えた牛たちが場所移動し始めました。仔牛がたった1頭残ってワラを食べていまいました。『典一さん！仔牛が1頭置いて行かれた』。「ああ大丈夫だよ列の最後尾でゆっくり歩いてるのが母牛だし子どもは母牛のあとを追いかけるで」。ホンマじゃ、母と息子。私はこの姿を見えなくなるまで見続けました。言葉はありません。これがすべてです。



線量は浪江町でも小丸地区でも高く17.57μ。それでもずいぶん低くなりました。小丸の手前はぐっと低く5.149μ。20 km圏内は警戒区域を解かれましたが当然のことながら通行許可証は必要です。双葉町、大熊町、富岡町にもこの哀しい看板です。勝手に車が入らないようにゲートができていま



どこに行っても除染物の置き場。こんなに集めてこの後どうするつもりなんじゃろう。行き来が自由になった檜葉町ではずっと閉まっていたコンビニも営業を再開しただけ見ると復興のきざしあり。このコンビニの前で群れてた大型犬4頭を保護したことも今は昔。

## 葛飾水元公園TNR

花の都東京23区内でのちばわん&みなしご協働一斉TNRが始まりました。さすがが東京いろんな人が居ます。今回のTNR一斉活動にぜんぜん関係ない団体が「水元公園でTNRをするから」という名目で募金を集めをしていたようです。【もちろん私たち主催者側に届くはずもない募金です】超あやしいオバンがやって来て「テメ〜ふざけんじゃね〜よ！」と東京弁でダンカ切り、広島人の私に東京弁でケンカ売って来た。あらら。そんなこんなで私は東京での初TNR一斉を楽しんでいます。手術場はみなしごバスやちばわん号で強風避けをして安心テントの中で。今回もちばわんチーム&みなしごチームで分担して負傷猫は全頭保護



しました。私たちは野良猫の生きる権利を取り戻すため餌だけまく自己満足餌やりを減らす活動も同時に行っています。

## 永遠の28才



私は永遠の28才。レギュラーのボラーさんが作ってくれたパーステークケーキとスタップからのパーステーク花束。「花ならお堂に供えられるし無駄にならん」と考えてのことらしい。確かに仏様に供えられるけえもったいのうない。熊のケーキも届きました。

## 四月の予定

- ▼福島浪江の牛支援
- 【5日】福島県浪江町
- ▼置き去りにされた命「ハル」公演
- 【6日】郡山市民文化センター（開場12時30分、

NPO法人 (特定非営利活動法人)  
**犬猫みなしご救援隊**  
 www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊  
 〒731-0234  
 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2  
 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

開演13時)  
 ▼ちばわん&みなしご協働一斉TNR  
 【9日、10日】長野県松本市  
 ▼広島TNR学習会  
 【13日】犬猫みなしご救援隊施設内  
 ▼広島市、広島県の要人と面会  
 【14日、16日】

みなしご通信  
 (バックナンバー)  
 みなしご公式ページ(https://www.minashigo.jp/newpaper/index.html)に掲載中。